

コキア
最新情報

約60cmになりました

国営ひたち海浜公園ではコキアライトアップが終了し、ライトが撤去されたみはらしの丘は日常の風景に戻りました。コキアは、丸々と大きく成長し、現在はおよそ60cmほど。8月中旬頃にはさわやかなライムグリーンだったコキアの葉は、現在では落ち着きのあるやわらかな黄緑色となり、みはらしの丘を彩っています



みはらしの丘 (2019年9月4日撮影)

イベント
情報

「お月見団子づくり」開催

◆レシピを覚えてご家庭でもチャレンジ

月を愛で、収穫を祝う季節行事として古くから行われてきた「お月見」。十五夜には、ススキなどともにお月見団子をお供えするのが慣わしとされています。当公園では、一年で最も美しい「中秋の名月」となる「十五夜」を来週13日(金)に控え、「お月見団子づくり」を開催。公園ボランティア「みはらしの里パートナー」の皆さんと一緒に、白くもちもちしたお月見団子をつくります。十五夜前の予習に、普段家庭で作らないという方やお子様にもおすすめです。本イベントではあんこや味噌だれもご用意し、完成後にはお召し上がりいただけます。

- 開催日時/2019年9月8日(日)
- 時間/10:00~12:00
- 場所/みはらしの里 里の家
- 定員/20名 ※事前申込
- 参加費/300円
- 協力/みはらしの里パートナー



イベントの様子 (2018年9月9日撮影)

◆かつての農村風景を再現した「みはらしの里」

茨城県内に残されていた古民家を移築復元し、江戸時代から昭和にかけての農村風景を再現した「みはらしの里」。「みんなでつくる農村風景」をテーマに、みはらしの里パートナーの皆さんと一緒に、農事、年中行事、農芸、くらしを中心とした活動を行っています。「お月見団子づくり」をはじめ、年始の「どんど焼き」、春の「古民家でひな祭り」などの年中行事を行い、来園者の皆さんにご参加・体験していただくことで、昔ながらの文化を継承しています。

◆みはらしの丘に秋の使者

みはらしの丘では、お月見に欠かせないススキが穂を出し始めました。コキアのそばで風に揺れる姿は、夏から秋への季節の移り変わりを感じさせます。



お月見団子 (2016年9月11日撮影)

Information

9/21(土)~10/20(日)の期間、「きてみて さわって コキアカーニバル」を開催。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp/>